

# アンゴラ共和国紹介パネル展示 開催にあたって



## －アンゴラ共和国と都筑区のつながり－

平成 20 年の第 4 回アフリカ開発会議の開催に際し、都筑区では一駅一  
国運動の一環として、市営地下鉄センター北駅で「アンゴラ共和国」の  
紹介を行いました。

それをきっかけに、会期中、アンゴラ人画家による壁画が寄贈され、  
会議で来日した首相の出席のもと除幕式が行われました。

以後、この壁画は都筑区の貴重な財産として、両国の友好のシンボル  
となっております。

また、昨年 11 月 3 日には、都筑区制 20 周年を迎えることを記念し、  
駐日アンゴラ大使館の御協力もいただきながら、横浜・都筑区とアンゴ  
ラ共和国との絆を一層強いものとするための友好交流イベントを開催  
し、同国大使館ヴァヘケニ大使閣下にもお越しいただきました。

横浜・都筑区とアンゴラ共和国をつなぐこの「壁画」を通じて、この  
機会にぜひ、アンゴラ共和国をより身近に感じていただければ、そして  
両国の一層の国際理解・交流の促進の一助となれば幸いです。

平成 27 年 11 月 3 日

都筑区長

畑澤 健一